

使用上の注意



環境対応特殊洗剤

PURE MAPLE F

液 性 : 酸性

主 成 分 : フッ化水素酸、ナトリウム、金属封鎖剤

用 途 : 建物に付くサビ染み、煤煙、尿石の除去・エフロ除去
タイル等の水垢、汚れ落とし・ステンレス、鏡の水垢

使用 方法 : 化学繊維100%の刷毛で塗布し、〈獣毛の混じった刷毛不可〉又は
ナイロンブラシで撫でる様に塗布し、サビ・しみが落ちたら速やかに
水で洗い流す。(原液1に対して水12以上) ※汚れの程度によって
2~3倍希釈にして使用して下さい。
リスクを最小限にする必要のある躯体の洗浄等、さらに環境面での配
慮が必要な場合には、PURE MAPLE Rinse F (中和
剤)を同等希釈倍率にしてご使用下さい。
洗浄剤できれいになった箇所に、保護剤及び光触媒サガンコートを施
工することで、防汚・抗菌・抗カビ・抗ウイルス・消臭効果を加え快
適な生活空間を作る事が出来ます。

使用上の注意

- 吸引・飲用不可。本品は飲めません。●他の液体と絶対に混ぜないで下さい。又用途以外に使用しないで下さい。(塩素系洗剤と混ぜると塩素ガスが発生する恐れがあります)●躯体の変質の恐れがあるので塗布後5分以上の放置は絶対に避けて下さい。●作業中は換気を良くして保護メガネ、防毒マスク及びゴム手袋又はビニール手袋を着用して下さい。●衣類に付着すると、脱色の恐れあり、樹木にかかると枯れる恐れがあります。●使用容器は塩ビ等プラスチック容器を使用して下さい。(鉄製容器使用不可)●使用済みの汚れた液剤の再利用は避けて下さい。●使用後は密栓し、直射日光を避け常温にて子供の手の届かない所に、保管して下さい。●ガラス・ステンレス・アルミなどは、染みや変色等の恐れがあるので必ずマスキング等で養生して下さい。●本品の性質上1年以内に使用して下さい。(本製品に製造年月日記載)

応 急 処 置

■目に入った場合

直ちに清浄な水で15分間洗眼した後、速やかに医師の診断を受ける。

■飲み込んだ場合

多量の水を飲ませ、無理に吐き出さず、牛乳を飲ませ、速やかに医師の診断を受ける。

■吸引した場合

不快感を覚えたら換気の良い場所に移り、鼻をかみ、うがいをする。

状況により医師の診断を受ける。

■皮膚に付着した場合

速やかに石鹸とぬるま湯で付着部分を良く洗う。外観に変化があるか痛みが続く場合は医師の診断を受ける。

危 険



飲み込むと有害



重篤な皮膚の薬傷
眼の損傷



アレルギー性皮膚反応
呼吸器、腎臓の障害



水生生物に有害

販売元

〒733-0035

広島県広島市西区南観音7丁目14番20号



株式会社 栗本

TEL 082-293-8500 FAX 082-295-8231

URL <http://kurimoto-gr.co.jp>

製造元

株式会社 テムスケミカル

取扱店

〒098-1701

北海道紋別郡雄武町字北雄武319番地の28



有限会社 大輪興業

TEL 0158-84-3222 FAX 0158-84-3669

E-mail info@owakohgyou.co.jp

URL <http://www.owakohgyou.co.jp>

作業手順

あらかじめ本製品を目立たない所でテストをし、確認した上で作業にかかって下さい。
樹木や車等飛散の恐れがある箇所には必ず養生して下さい。（樹木が枯れる恐れがあります）

※希釈の仕方

例：本製品 100cc に対して水を 100cc 足すと 2 倍希釈。200cc の水を足すと 3 倍希釈。
必ず、容量に合ったプラスチック容器を使用して下さい。

●サビ染み除去

- ①ゴム手袋等を着用し、作業に掛かって下さい。
- ②PURE MAPLE F液を原液もしくは水で2～3倍に希釈した液を、化学繊維100%の刷毛〈獣毛の混じった刷毛不可〉又はナイロンブラシで“こする”ように塗布して下さい。
- ③サビが落ちたら速やかに水で洗い流して下さい。（原液1に対して水12以上）
中和が必要な場合は、PURE MAPLE Rinse F液を水で同希釈倍率に薄め、施工部分に噴霧器で塗布した後、速やかに水でよく洗い流して下さい。
- ④1回で汚れが落ちきらない場合は、5～10分後に繰り返しこの作業を行って下さい。

●タイル洗浄（煤煙・水垢）

- ①ゴム手袋等を着用し、作業に掛かって下さい。
- ②PURE MAPLE F液を原液もしくは水で2～3倍に希釈した液を、化学繊維100%の刷毛〈獣毛の混じった刷毛不可〉又はナイロンブラシで塗布して下さい。
- ③約5分後、上記の刷毛又はナイロンブラシで“こすり洗い”して下さい。
- ④汚れが落ちたら速やかに水で洗い流して下さい。（原液1に対して水12以上）
中和が必要な場合は、PURE MAPLE Rinse F液を水で同希釈倍率に薄め、施工部分に噴霧器で塗布した後、速やかに水でよく洗い流して下さい。
- ⑤1回で汚れが落ちきらない場合は、繰り返しこの作業を行って下さい。

●エフロ除去

- ①〈下地処理〉エフロが堆積している場合は、ケレン道具（スクレーパーやスコッチブライト、ワイヤーブラシ等）を使用し、ある程度表面を削り落としてから作業にかかって下さい。
※堆積がない場合②からの作業となります。
- ②ゴム手袋等を着用し、作業に掛かって下さい。
- ③PURE MAPLE F液を原液もしくは水で2～3倍に希釈した液を、化学繊維100%の刷毛〈獣毛の混じった刷毛不可〉又はナイロンブラシで塗布して下さい。
- ④塗布後すぐに、施工面積が大きい場合はナイロンブラシ、小さい場合はスコッチブライトでブラッシングして下さい。
※除去出来るまで、この作業を繰り返して下さい。
- ⑤エフロが落ちたら速やかに水で洗い流して下さい。（原液1に対して水12以上）
中和が必要な場合は、PURE MAPLE Rinse F液を水で同希釈倍率に薄め、施工部分に噴霧器で塗布した後、速やかに水でよく洗い流して下さい。
- ⑥充分乾燥した後、PURE MAPLE Protect Cを刷毛で塗布するか、光触媒サガンコートを施工する事をお勧めします。